

授業科目 運動指導法実習13 (地域オルタナティブ)

【担当教員名】 伊藤 千賀	対象学年	4	対象学科	ｽｽ
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

社会的取り組みである。医療費削減を目指し、健康維持、増進を目的とする運動の必要性を理解し、地域での事業の企画や立案、運営、指導法を学び実習する。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 地域における健康運動の必要性を理解する。
2. 地域格差の上にある、総合型地域スポーツクラブの現状を理解し、今後求められるであろうコーディネータ力を身につける。
3. コーディネートした企画を実践してみる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション 地域における健康運動の現状	1	講義
2	地域格差の上にある、総合型地域スポーツクラブの現状を理解し、これからの指導者として求められるであろうコーディネータ力を身につける。	2・3	ワークショップ
3	地域格差の上にある、総合型地域スポーツクラブの現状を理解し、これからの指導者として求められるであろうコーディネータ力を身につける。	2・3	ワークショップ
4	対象に応じた取り組み、実習 対象：親子にした場合のプログラム作成・実習	2・3	グループワーク
5	：親子にした場合のプログラム実技	2・3	グループワーク
6	：幼児にした場合のプログラム作成・実習	2・3	グループワーク
7	：幼児にした場合のプログラム実技	2・3	グループワーク
8	：児童にした場合のプログラム作成・実習	2・3	グループワーク
9	：児童にした場合のプログラム実技	2・3	グループワーク
10	：高齢者にした場合のプログラム作成・実習	2・3	グループワーク
11	：高齢者にした場合のプログラム実技	2・3	グループワーク
12	：障害者にした場合のプログラム作成・実習（視覚、聴覚障害とする）	2・3	グループワーク
13	：障害者にした場合のプログラム実技	2・3	グループワーク
14	まとめ	1～3	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし			
参考書				
その他の資料	場合により、エクササイズビデオ、DVD、CD			

【評価方法】 出席状況 50% レポート 50%	【履修上の留意点】
--------------------------------	-----------